

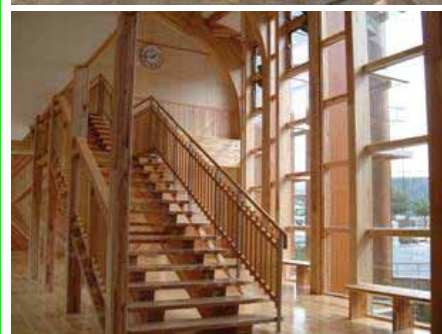
はじめよう 木づかい すすめよう 県産材の利用

提案集『越後の木づかいのススメ』について

概要版

越後の木づかい研究会

身近なところから「木づかい」をはじめることで
越後の木や森林が元気になります。



どんな「木づかい」をすればいいのでしょうか？

「県民」「企業」「行政」の3つの視点から紹介します。

県民の木づかい

木づかいをはじめよう



木材や環境に関するイベント参加 情報収集(ホームページ活用)

環境に配慮した製品の購入



間伐材マーク 県産材住宅見学会への参加 県産材住宅の建築

まちづくりやバイオマス構想に取り組む



まちづくりへの参加 バイオマス(ペレットストーブ等)の利用

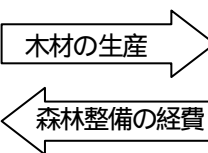
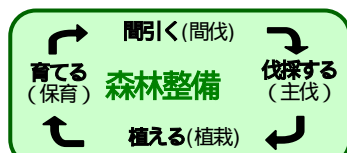
どうして木づかいをすすめるの？

現在、手入れ(保育や間伐)が進んでいない森林が多数あります。木材生産やCO₂吸収等の森林がもたらす様々な機能を発揮させるには、**継続的に人の手を加えることが必要です。**



整備されていない森林

様々な森林機能の発揮(災害防止によるCO₂吸収と固定)



木材・木製品の利用、再利用、循環利用
越後杉ブランド
製炭・バイオマス利用

森林整備推進の原動力(住環境整備・CO₂の固定)

皆さんが、木づかい(木材を使う)のために支払ったお金が、森林整備を行う経費として還元され、森林の様々な機能が維持されていきます。

(森林での整備の様子を一度見てみませんか。)



森林整備と伐採後の森林

提案集 『越後の木づかいのススメ』



企業の木づかい

県産材を使おう



3.9グリーンスタイル
ロゴマーク



越後杉ブランド
認証マーク



内装の木質化

製品をつくろう



製材加工



木材の乾燥

県民を支援しよう

木材利用の積極的なアピール
デザイン性の高い商品開発、商品化

行政の木づかい

木づかいを伝えよう



木づかい教育(木育)



森林教室の実施

県産材を使おう



公共木造施設の整備



保育園等の木質化支援

県民・企業を支援しよう

新たな支援の検討・事業化

新潟県の森林・林業・木材のすがた

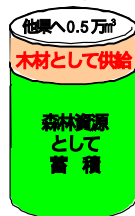
現在、県で使われる木材のうち越後で伐採された木は、約20%にすぎません。
 温暖化やエネルギー問題、豊富な県産材資源の活用を考えると、
 もっと多くの越後の木（県産材）を使うことが望まれています。

県産材の需給関係

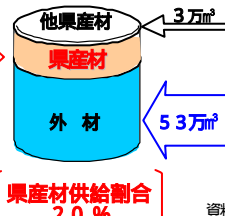
森林の成長量 94 万 m^3 は、
 木造住宅 37,600 棟 に相当し、県の
 年間の新設住宅着工件数（H16 約 16,000 棟）
 の 2 倍以上です。
 標準的な木造住宅の木材使用量を
 1 棟あたり 25 m^3 とした場合

森林の成長量だけで県内で使われる
 木材（約 70 万 m^3 ）を十分賄えます。

森林の年間成長量
 （丸太換算）
 94 万 m^3



丸太需要量
 70 万 m^3



資料：木材需給報告書（H16）
 地域森林計画（H16）

木材需要を増やすため、県では様々な取組を進めています。



越後杉ドライ



越後杉合板



越後杉集成材

越後杉ブランド

県が定めた品質・性能基準を
 満たす県産スギ材製品です。
 新潟県木材組合連合会が認
 定した「越後杉」ブランド 認証工
 場で生産しています。



ペレット

木質バイオマス（木質資源の活用）

製材した時に出る、おがくずや木の切れ端などを
 ペレット等の形に加工し、扱いやすくすることで、
 効率的に暖房や給湯などに使えます。



ペレットストーブ

県ではイベントや広報を通じて、皆さんに木づかいの方法を伝え、
 「木づかいの心地よさ」を体感してほしいと考えています。

あなたの木づかいを、
 教えてください。

皆さんが心地よいと感じる
 木づかいについて
 ご意見をお聞かせください。



これは、『提案集 越後の木づかいのススメ』

（全 37 ページ カラー版）の概要版です。

越後の木づかい研究会 編集（座長：中村 昇 新潟大学農学部教授）

内容等不明な点は、お問い合わせください。

お問い合わせ先

新潟県農林水産部 林政課 木材振興係

電話 025-280-5324

F A X 025-283-3841

M a i l T0600709@mail.pref.niigata.jp